

大雨で青木川放水路稼働 ～25mプール101杯分の洪水カット～

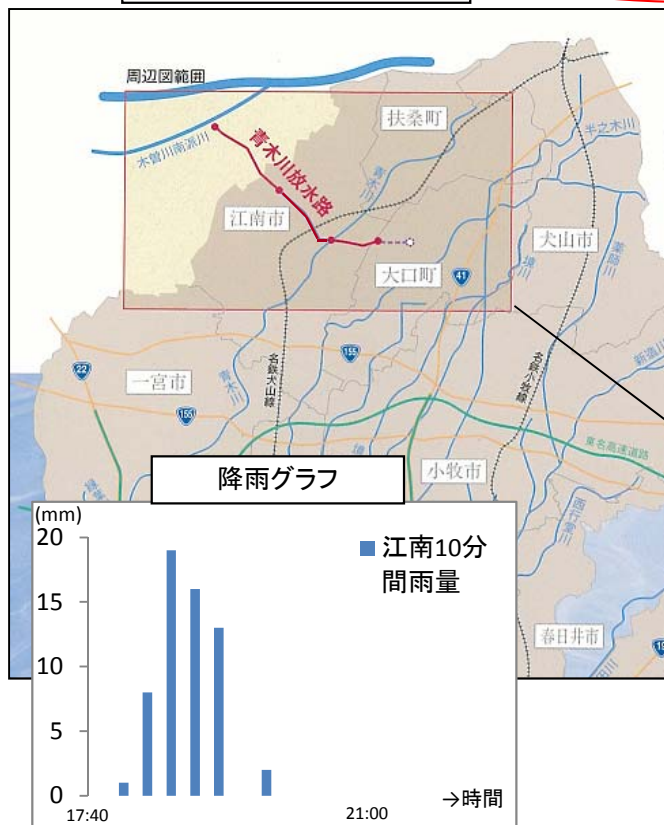
7月25日から26日にかけて、東海地方の一部で強い降雨があり、愛知県江南市では最大時間雨量50mm、累加雨量59mmを観測しました。

この雨で河川が増水したことから、青木川放水路により般若川、青木川、昭和川の洪水カットを行うことで、浸水被害を軽減しました。

青木川放水路の稼働は今年度初めてとなります。

般若川、青木川、昭和川から分流された水は青木川放水路を流下し、青木川放水路排水機場で木曾川へポンプ排水されます。また、排水機場から昭和川の間は放水路にて函体貯留を行いました。

青木川放水路排水機場では、25日20時51分にポンプ運転を開始し、22時14分に停止するまでの間、約5万7千m³の排水を行いました。また、青木川放水路排水機場～昭和川の函体貯留では、約6千m³の貯留を行いました。



- 総排水量
約57,000m³・・・25mプール約101杯分
※小学校のプール(幅15m深さ1.5m)として計算しています
- 青木川放水路排水機場ポンプ排水時間
(25日)20時51分～22時36分
- 函体貯留量(調整池の効果)

